

第34回

泌尿器科漢方研究会学術集会 プログラム

「アウトカム向上への漢方薬の果たすべき役割」

日 時：2017年**6月17**日(土) 13:00～18:45

会 場：コクヨホール（品川）

〒108-8710 東京都港区港南1丁目8番35号
TEL:03-3450-3712

会 長：笥 善行（香川大学）

共催：泌尿器科漢方研究会

 株式会社ツムラ

<ご案内>

1. 会場案内

コクヨホール（品川）
東京都港区港南 1-8-35
TEL：03-3450-3712

2. 参加受付

【受付場所】コクヨホール（品川）に受付を設置しております

【参加費・会費】3,000円（当日、受付にて頂戴いたします。） 学部生：無料

※昼食の提供はございません。

3. 単位申請に関して

本学術集会は、日本泌尿器科学会専門医制度研修3単位。

新専門医制度における 学術業績・診療以外の活動実績に算定できる単位

教育的企画・学術集会等への参加 国内におけるその他の集会1単位

が認められています。

4. 座長の先生方へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに受付をお済ませください。

演題多数のため時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

5. 演者の先生方へ

発表はすべて口演形式です。

《発表時間》

- 1) 一般講演：発表7分 質疑3分
- 2) ワークショップ：発表12分 質疑3分
- 3) 基調講演：口演15分
- 4) 特別講演：口演40分（質疑含む）

《発表方法・発表データ》

発表方法について

- ・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション（パソコン発表）にてお願いいたします。

発表データ及びパソコン持込受付場所

- ・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付（コクヨホール（品川））』にて受付および動作確認を行ってください。

持込データについて

- ・お持込み頂く発表データは、『USBフラッシュメモリーまたはCD-Rのメディアお持込み』もしくは『ご自身のパソコンお持込み』のいずれかでお願いします。
- ・メディアをお持込みの方は、Windows PowerPoint 2007、2010、2013、2016で作成されたデータのみといたします。

※他のパワーポイントのバージョンでご発表される先生は、パソコンのお持込みにご協力ください。

- ・ご発表内容に動画、音声を使用される方、もしくは、Macintoshを使用される方は、必ずご自身のパソコンをお持込みください。

第34回泌尿器科漢方研究会学術集会
タイムスケジュール

13:00	開会の辞
13:05	総会〈5分〉
13:10	一般講演Ⅰ〈40分〉 《4演題》 (7分□演・3分質疑)
13:50	一般講演Ⅱ〈50分〉 《5演題》 (7分□演・3分質疑)
14:40	休憩〈10分〉
14:50	特別講演〈40分〉
15:30	一般講演Ⅲ〈50分〉 《5演題》 (7分□演・3分質疑)
16:20	休憩〈10分〉
16:30	一般講演Ⅳ〈40分〉 《4演題》 (7分□演・3分質疑)
17:10	ワークショップ〈90分〉 基調講演 (15分□演・質疑なし) 《5演題》 (12分□演・3分質疑)
18:40	閉会の辞
18:45	

第34回泌尿器科漢方研究会学術集会

2017年6月17日(土) コクヨホール (品川)

テーマ:「アウトカム向上への漢方薬の果たすべき役割」

開会の辞

筧 善行 (香川大学)

(13:00~13:05)

総 会

(13:05~13:10)

一般講演 I

座長: 武井 実根雄 (原三信病院)

(13:10~13:50)

1. 膀胱がん治療後に発症した萎縮膀胱の一例

名古屋大学大学院 泌尿器科学

○松尾 かずな、松川 宜久、宮田 裕大、村松 友昭、森 文、成田 知弥
山本 晃之、高井 峻、馬嶋 剛、石田 昇平、舟橋 康人、藤田 高史
佐々 直人、加藤 真史、吉野 能、山本 徳則、後藤 百万

2. 当院泌尿器科における漢方方剤の使用状況について

清仁会洛西ニュータウン病院 泌尿器科

○高橋 彰、塩山 力也

3. 高齢女性膀胱炎症状に対する猪苓湯または猪苓湯合四物湯の効果について

独立行政法人国立病院機構神戸医療センター 泌尿器科

大岡 均至

4. 頻尿に対し五行説の概念から漢方治療をした一例

東邦大学 泌尿器科学講座

○鈴木 九里、伊藤 友梨香、清水 知、中島 陽太、松井 幸英、大川 瑞穂、田村 公嗣
田井 俊宏、山辺 史人、三井 要造、小林 秀行、永尾 光一、中島 耕一

5. 長期間続く症状に対して漢方薬によるアプローチで治療可能であった2症例

名古屋第一赤十字病院 泌尿器科

佐野 友康

6. 蓄尿症状を訴える男性患者に対する牛車腎気丸の使用経験

医療法人原三信病院 泌尿器科

○野村 博之、相島 真奈美、武井 実根雄、山口 秋人

7. 前立腺肥大症術後の排尿困難に対して猪苓湯が有効であった2症例

大分泌尿器科病院

宮内 聡秀

8. 腹圧性尿失禁に対する漢方製剤の有用性に関する検討

長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科

○松尾 朋博、大庭 康司郎、宮田 康好、酒井 英樹

9. 冷えを伴う下部尿路症状に対するブシ末の使用経験

原三信病院 泌尿器科

○武井 実根雄、内藤 誠二、山口 秋人

----- 《休 憩》 ----- （14:40～14:50）

特別講演

座長：岡田 弘（獨協医科大学越谷病院）

（14:50～15:30）

漢方補腎薬の新展開 故きを温ねて抗サルコペニア効果を知る

大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座

萩原 圭祐

10. 慢性胃炎と皮膚炎を合併した骨盤臓器脱に対する漢方薬の使用経験（第2報）

女性医療クリニックLUNAグループ・LUNA骨盤底トータルサポートクリニック¹⁾

女性医療クリニックLUNA心斎橋²⁾、横浜市立大学大学院医学部泌尿器病態学講座³⁾

○関口 由紀¹⁾、中村 綾子¹⁾、中村 仁美¹⁾、前田 佳子¹⁾

藤崎 章子¹⁾、二宮 典子²⁾、矢尾 正祐³⁾

11. 泌尿器科領域で使用される八味地黄丸の副次的効果の検討

市ヶ谷ひもろぎクリニック¹⁾、順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学²⁾

○土井 直人¹⁾、渡部 芳徳¹⁾、堀江 重郎²⁾

12. 維持透析患者の皮膚掻痒症に対する消風散の使用経験

稲垣医院¹⁾、いぶきクリニック²⁾

○稲垣 哲典¹⁾、福田 豊史²⁾、矢島 息吹²⁾

13. 女性の性機能亢進症状に対し柴胡加竜骨牡蛎湯を使用し有効であった1症例

女性医療クリニックLUNA心斎橋¹⁾、LUNA骨盤底トータルサポートクリニック²⁾

大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学³⁾

○二宮 典子^{1) 3)}、大林 美貴¹⁾、中村 綾子²⁾、玉田 聡³⁾、関口 由紀²⁾

14. 超高齢認知症患者の術後せん妄における漢方薬の使用経験

久留米大学医学部 泌尿器科学講座¹⁾、久留米大学医療センター 先進漢方治療センター²⁾

○黒川 慎一郎¹⁾、薬師寺 和昭²⁾、坂田 雅弘²⁾、沈 龍佑²⁾、亀尾 順子²⁾

駒井 幹²⁾、清川 千枝²⁾、井川 掌¹⁾、八木 実²⁾、恵紙 英昭²⁾

.....《休 憩》..... (16:20～16:30)

15. GC療法中の全身倦怠感に対する十全大補湯の有用性の検討

信州大学医学部附属病院 泌尿器科学教室

○道面 尚久、皆川 倫範、斉藤 徹一、小川 典之、鈴木 都史郎

石川 雅邦、永井 崇、小川 輝之、石塚 修

16. 柴苓湯の使用で生活の質を担保し得たエンザルタミド治療中の去勢抵抗性前立腺癌の一例

大阪医科大学泌尿生殖・発達医学講座 泌尿器科

○稲元 輝生、伊夫貴 直和、辻野 拓也、松永 知久、吉川 勇希

齋藤 賢吉、内本 泰三、平野 一、能見 勇人、東 治人

17. 前立腺癌の密封小線源治療後排尿障害における牛車腎気丸の使用経験

信州大学医学部 泌尿器科学教室

○大門 裕典、皆川 倫範、道面 尚久、小川 輝之、石塚 修

18. 前立腺癌化学療法による骨髄抑制に対する補剤の効果の検討

順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学講座

○呉 彰眞、北村 香介、家田 健史、高畑 創平、野間 康央、子安 洋輝
知名 俊幸、磯谷 周治、和久本 芳彰、堀江 重郎

ワークショップ

座長：堀江 重郎（順天堂大学）
岡村 菊夫（東名古屋病院）

（17:10～18:40）

テーマ：癌治療における漢方治療への期待

基調講演

癌治療における漢方治療への期待

香川大学医学部 泌尿器科
笥 善行

1. 放射線療法による有害事象に対する漢方薬の効果

大阪医科大学 放射線医学教室
新保 大樹

2. GC療法による貧血に対する加味帰脾湯の抑制効果についての検討

独立法人地域医療機能推進機構（JCHO）仙台病院 泌尿器科¹⁾

独立法人地域医療機能推進機構（JCHO）仙台病院 薬剤部²⁾

○並木 俊一¹⁾、相沢 正孝¹⁾、工藤 貴志¹⁾、山室 拓¹⁾、千葉 貴志²⁾、庵谷 尚正¹⁾

3. 癌薬物療法中の疲労に対する人參養栄湯の有用性の検討

香川大学医学部 泌尿器科
林田 有史

4. 分子標的治療中の疲労に対する人參養栄湯、コウジン末の効果

千葉大学大学院医学研究院 泌尿器科学
仲村 和芳

5. 癌薬物療法中の慢性疲労に対する漢方薬の効果

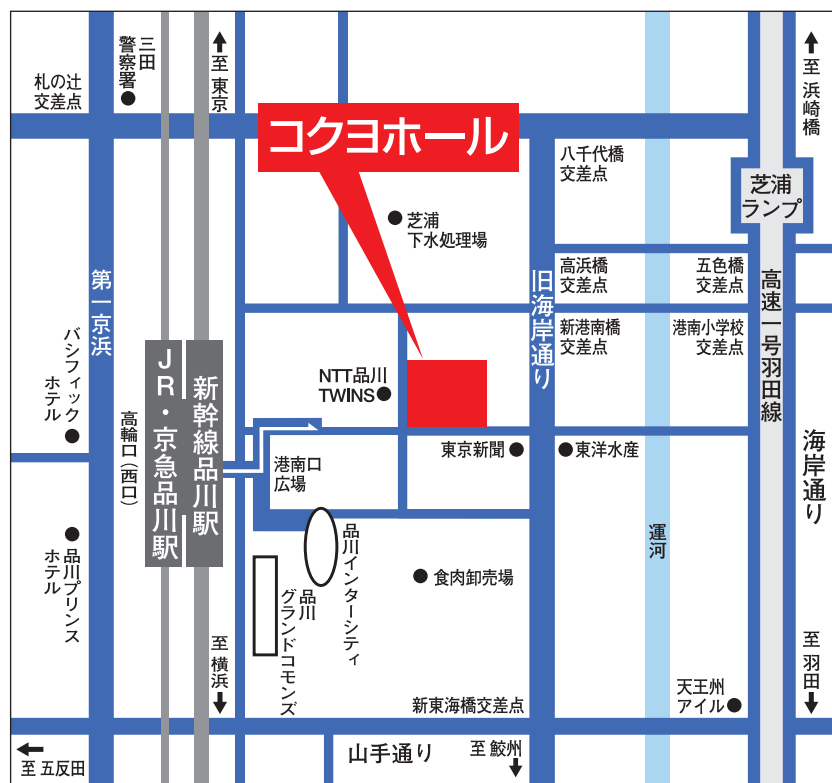
大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学
玉田 聡

閉会の辞

堀江 重郎（順天堂大学）

（18:40～18:45）

会場案内図



☆アクセス

- JR品川駅中央改札口より 徒歩10分
 - 新幹線乗り場より 徒歩5分
 - JR品川駅港南口より 徒歩1分
- ※駐車場はございません。車でのご来館はご遠慮ください。

●羽田空港から

羽田空港→京急品川（京浜急行直通）20分

●東京駅から

東京→品川（JR利用）10分

泌尿器科漢方研究会幹事会

代 表 幹 事	堀江 重郎	（順天堂大学）
常 任 幹 事	天野 俊康	（長野赤十字病院）
常 任 幹 事	笥 善行	（香川大学）
幹 事 ・ 監 事	岡村 菊夫	（東名古屋病院）
幹 事	石塚 修	（信州大学）
幹 事	大岡 均至	（神戸医療センター）
幹 事	岡田 弘	（獨協医科大学越谷病院）
幹 事	小川 修	（京都大学）
幹 事	小川 良雄	（昭和大学）
幹 事	梶原 充	（県立広島病院）
幹 事	齋藤 誠一	（琉球大学）
幹 事	武井 実根雄	（原三信病院）
幹 事	吉村 耕治	（静岡県立総合病院）

（五十音順、敬称略）

連絡先

〒107-8521 東京都港区赤坂2丁目17番11号
株式会社 ツムラ 学術企画部
「第34回 泌尿器科漢方研究会学術集会」事務局
TEL :03-6361-7187（直） FAX :03-5574-6668

緊急連絡先

TEL :03-5418-7773<6/16(金)17:00~6/17(土)10:00>
当日 10:00 以降は、直接会場にご連絡ください。